

平成二十三年二月吉日

沖縄県石垣市

市長 中山 義隆

沖縄県石垣市議会

議長 伊良皆高信

石垣市長の尖閣諸島上陸視察の許可を求める議員署名のお願い

謹啓 立春の候、貴殿には愈々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて周知のとおり、尖閣諸島海域での中国船の領海侵犯と不当衝突事件に対し、菅政権は、昨年九月二十四日、逮捕拘留中の中国船長を処分保留のまま釈放しました。十一月五日、問題の衝突ビデオ映像が、海上保安官によつて明らかにされました。

こうした一連の動きの中、石垣市議会では、昨年十月二十日「尖閣諸島への上陸視察決議」を全会一致で決議しました。また、同年十月二十五日、石垣市長・石垣市議会は、政府に対し、尖閣諸島の上陸要請を行いました。これに対して、政府は本年一月七日に石垣市の尖閣諸島上陸を許可しない旨を文書で回答してきました。

しかし、石垣市としましては、①固定資産税の調査②環境保全③尖閣海域及び魚釣島での戦没者慰靈追悼のための墓参を可能ならしめるために「尖閣諸島」への上陸調査を何としても実施したいと存じております。特に遺族の方は高齢化しております、元気なうちに魚釣島の現地での慰靈祭を希望しております。

つきましては、貴殿には石垣市議会にて全会一致で決議した尖閣視察決議をご支持し頂き、政府に対し、石垣市長の上陸の許可を強く求める署名をご賛同賜り、ご署名を戴ければ幸甚に存じます。

敬白